

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2019年8月14日、株式会社FRONTEOは2020年3月期第1四半期決算を発表した。

(百万円)	FY03/18				FY03/19				FY03/20	FY03/20	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	予想	進捗率
売上高	2,677	3,174	3,237	3,129	2,756	2,854	2,798	2,854	2,583	11,600	22.3%
リーガルテックAI事業	2,573	2,990	2,873	2,872	2,607	2,602	2,383	2,243	2,303	-	-
日本・アジア顧客	1,055	1,142	1,277	1,439	1,213	1,168	1,053	1,439	1,191	-	-
欧米顧客	1,518	1,848	1,596	1,432	1,394	1,434	1,330	804	1,112	-	-
AIソリューション事業	104	184	364	257	149	253	415	611	280	-	-
BI (旧BI/DC)	90	138	180	145	133	229	300	507	247	-	-
Healthcare	11	41	37	44	13	22	41	104	28	-	-
海外	2	6	148	2	3	2	73	0	4	-	-
日本	102	179	217	256	146	251	342	611	276	-	-
海外	2	6	148	2	3	2	73	0	4	-	-
YoY	-4.1%	29.8%	7.5%	5.8%	2.9%	-10.1%	-13.6%	-8.8%	-6.3%	3.0%	
リーガルテックAI事業	-6.7%	25.3%	-2.6%	2.4%	1.3%	-13.0%	-17.1%	-21.9%	-11.7%	-	-
日本・アジア顧客	-	-	-	-	14.9%	2.2%	-17.6%	-	-1.8%	-	-
欧米顧客	-	-	-	-	-8.2%	-22.4%	-16.6%	-43.8%	-20.3%	-	-
AIソリューション事業	204.8%	211.9%	487.1%	66.9%	43.6%	37.3%	13.9%	137.8%	88.2%	-	-
BI (旧BI/DC)	-	-	-	-	47.6%	66.1%	66.7%	248.8%	85.8%	-	-
Healthcare	-	-	-	-	9.2%	-45.7%	12.6%	135.6%	126.7%	-	-
売上原価	1,821	1,819	1,830	1,520	1,518	1,569	1,645	1,597	1,670	-	-
原価率	68.0%	57.3%	56.5%	48.6%	55.1%	55.0%	58.8%	56.0%	64.7%	-	-
売上総利益	856	1,355	1,407	1,609	1,238	1,285	1,153	1,256	913	-	-
総利益率	32.0%	42.7%	43.5%	51.4%	44.9%	45.0%	41.2%	44.0%	35.3%	-	-
販管費	1,519	1,341	1,194	996	1,080	1,247	1,109	1,253	1,357	-	-
YoY	13.5%	-4.4%	-13.0%	-30.2%	-28.9%	-7.0%	-7.1%	25.8%	25.7%	-	-
販管費比率	56.7%	42.2%	36.9%	31.8%	39.2%	43.7%	39.7%	43.9%	52.5%	-	-
営業利益	-662	14	213	613	159	38	44	4	-444	200	-
リーガルテックAI事業	-448	134	208	567	237	35	43	-204	-357	-	-
AIソリューション事業	-214	-120	5	46	-78	3	1	60	-87	-	-
調整額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	-24.7%	0.4%	6.6%	19.6%	5.8%	1.3%	1.6%	0.1%	-17.2%	1.7%	
リーガルテックAI事業	-17.4%	4.5%	7.3%	19.7%	9.1%	1.3%	1.8%	-9.1%	-15.5%	-	-
AIソリューション事業	-206.6%	-65.2%	1.4%	17.9%	-52.6%	1.3%	0.2%	9.8%	-31.2%	-	-
営業外損益	-18	-20	7	-162	63	39	-74	-69	-35	-84	-
金融収支	-2	-10	-17	-10	2	-10	-8	-6	10	-	-
シンジケートローン手数料	-1	-2	-2	-8	-8	-13	-13	-29	-1	-	-
株式会社債発行関連費用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
為替差損益	-16	-14	14	-192	79	62	-37	-25	-43	-	-
その他	1	5	12	48	-10	-0	-16	-9	-1	-	-
経常利益	-680	-7	220	450	222	77	-31	-66	-479	116	-
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-42.9%	-
利益率	-25.4%	-0.2%	6.8%	14.4%	8.1%	2.7%	-1.1%	-2.3%	-18.6%	1.0%	-
特別損益	-	-308	-528	-8	17	-1	-7	18	26	-	-
税前利益	-680	-315	-308	442	239	76	-37	-47	-453	-	-
法人税等	-227	177	96	-89	99	28	12	29	-13	-	-
税率	33.3%	-56.1%	-31.1%	-20.1%	41.6%	36.6%	-33.0%	-60.1%	2.9%	-	-
非支配持分利益	3	2	2	4	0	2	5	3	4	-	-
親会社株主帰属当期利益	-456	-494	-405	527	139	46	-54	-79	-444	10	-
YoY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-80.9%	-
利益率	-17.0%	-15.5%	-12.5%	16.8%	5.1%	1.6%	-1.9%	-2.8%	-17.2%	0.1%	-
EBITDA (償却前営業利益)	-327	303	516	876	404	279	291	242	-	-	-
YoY	-	-	267.8%	-	-	-8.1%	-43.7%	-72.3%	-	-	-
利益率	-12.2%	9.6%	15.9%	28.0%	14.7%	9.8%	10.4%	8.5%	-	-	-
研究開発費	54	72	3	-10	22	14	13	14	-	-	-
減価償却費	297	253	259	206	207	202	208	200	-	-	-
暖簾償却費	38	36	44	57	38	39	39	38	-	-	-
JPY/USD	111.1	111.0	113.0	108.2	109.1	111.4	112.9	111.0	107.8	-	-
YoY	2.7%	8.4%	3.2%	-4.7%	-1.8%	0.4%	-0.1%	2.6%	-1.2%	-	-
同期末レート	112.0	112.7	113.1	106.3	110.5	113.6	110.9	111.0	107.8	-	-

出所：会社資料よりSR作成、注：FY03/18Q3よりセグメント区分が変更されているが、遡及修正後の数値を用いている（以下同様）

過去何度かセグメント業績の計上方法変更や業績の訂正が行われており、本レポートでは可能な範囲で遡及訂正している。連続性に欠ける点に留意

2020年3月期第1四半期実績

業績概要

- ▷ 2020年3月期第1四半期売上高は2,583百万円（2019年3月期第1四半期比6.3%減）、営業損失は444百万円（2019年3月期第1四半期は159百万円の利益）、経常損失は479百万円（同222百万円の利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は444百万円（同139百万円の利益）となった。売上総利益率は35.3%（2019年3月期第1四半期比9.6%低下）となった。
- ▷ 2020年3月期通期業績予想に対する売上高の進捗率は22.3%となっている。
- ▷ 2020年3月期通期業績予想に関しては、2019年5月15日公表の予想から変更されていない。同社は重要な後発事象として、2019年8月1日よりFRONTEO USA, Inc.において、経営改善を目的とし、人員削減を実施することを公表した。本件に関する費用は第2四半期以降に発生する予定であり、詳細については精査中とのことである。

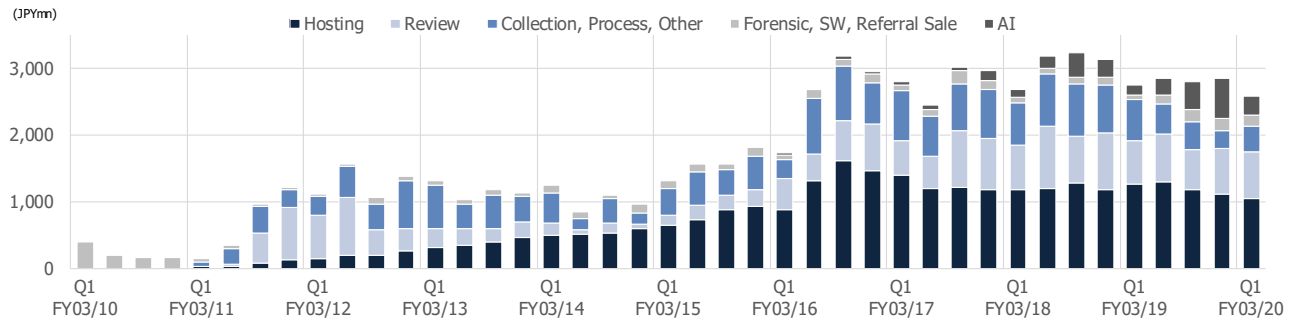
リーガルテックAI事業

- ▷ 売上高は2,303百万円（2019年3月期第1四半期比11.7%減）となった。
- ▷ eディスカバリサービス：売上高は2,128百万円（同16.0%減）となった。従来法律事務所に一任されていたベンダーの決定権が、品質やコスト意識の高い顧客企業が主体的に選定する形式に移行するといった、案件の商流の変化に対し、特に米国子会社の対応が遅れた。
- ▷ フォレンジックサービス：売上高は175百万円（同133.5%増）となった。第三者委員会への調査協力等、AI技術を活用した日本国内の大型調査案件の獲得及び、ペイメントカードのフォレンジック調査やコンサルティングサービスの案件が増加した。
- ▷ 顧客ホームカントリー別では、日本・アジア、米国・欧州ともに2019年3月期第1四半期の売上高を下回り、日本・アジアは1.8%減、米国・欧州は20.3%減となった。
- ▷ 営業損失は、357百万円の営業損失（2019年3月期第1四半期は237百万円の営業利益）となった。利益率の高いHostingの売上高が減少した（2019年3月期第1四半期比17.6%減）。また、シニアマネジメント層への投資を行ったことにより人件費が増加した。

AIソリューション事業

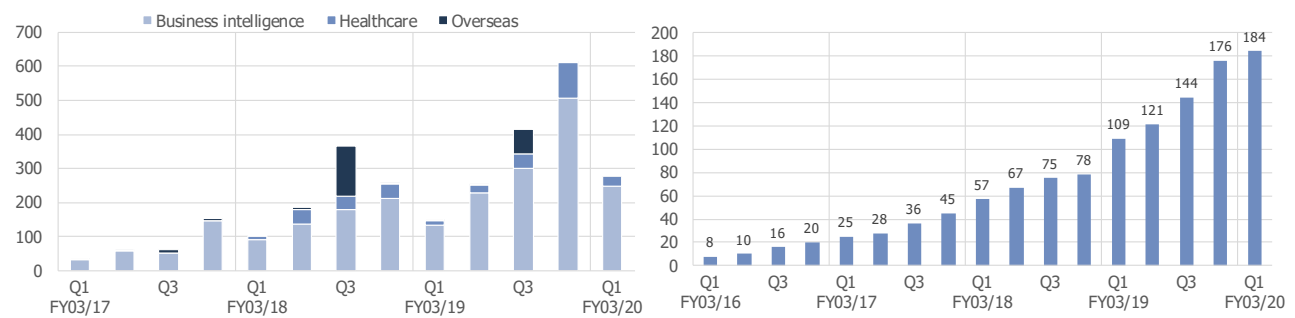
- ▷ 売上高は280百万円（2019年3月期第1四半期比88.2%増）となった。ビジネスインテリジェンス分野、ヘルスケア分野ともに、案件の大型化及びAI製品の導入社数の積み上げによって順調に推移した。
- ▷ 営業損失は87百万円（2019年3月期第1四半期は78百万円の営業損失）となった。売上高増加に伴い間接費用が増加したこと等が影響した。
- ▷ AI製品の累積導入社数は184社（2019年3月期第1四半期比1.6倍、2019年3月末に対して8社増）となった。

サービス別売上 (百万円)



出所：会社資料よりSR作成

AIソリューション事業分野別売上 (左、百万円)、累計導入企業数 (右)



出所：会社資料よりSR作成

その他

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備

同社は、2019年3月期の内部統制報告に開示すべき重要な不備があり、同社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載した。この重要な不備に起因した必要な修正は2019年3月期の連結財務諸表に反映済みであり、財務諸表の監査報告における監査意見は無限定適正意見である。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp